

# こめへる

2019年 01 月号

発行日:2019年1月28日

編集人:佐渡農業協同組合 営農事業部米穀販売課 山田・藤巻  
beikokuka.hanbai@ja-sado-niigata.or.jp



旧年は格別のご愛顧を賜り御礼申し上げます。

皆様のご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

本年も変わらぬお引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

## カントリーエレベーターで袋詰め作業を実施!!

カントリーエレベーターでは佐渡島内各所から粉が集められ、乾燥してからサイロに保管されます。保管された粉は毎日2回の温度管理で、一定の品質に保っています。1月15日に、カントリーエレベーターの袋詰め作業が行われたので、ご紹介します。



秋に集められた粉を粉摺り機にかけます。



粉摺りの後、玄米を色彩選別機にかけて調整します。

事務所には、機械を管理するための操作盤があります。



調整した玄米は、機械で袋詰めを行います。その後、袋の上部を縫いつけて、封をします。



最後はアームによって積み重ねられます。袋詰めされた玄米は、検査をした後、倉庫で保管されます。

## 佐渡米づくりカレンダー配布

「環境にやさしい佐渡米づくり」カレンダーが米生産者約3,000人へ配布されました。カレンダーには品質向上のための基本技術が掲載されています。昨年よりも日付の欄を小さくし、技術の面を大きくとっています。また、各月の栽培上で気をつけることやワンポイントアドバイス、生産工程チェックシートが記載されています。

カレンダーには、写真や図解も多く使われており、見やすいように工夫されています。



## 佐渡バター の製造休止のお知らせ

1月1日より、佐渡バターの製造が休止されています。バターを作る木製樽が経年劣化により、継続使用の限界に達していることが判明しました。このことによる製品への影響はありませんが、樽の修理または後継機の導入まで時間がかかるため、製造・販売が休止することになりました。販売が再開しましたら、佐渡乳業のホームページ等でお知らせします。

